

▶ 太田市 窓からECOシェアプロジェクト

■にしのもりこども園 4/22設置 5/23贈呈式



省エネでリクシル
2こども園に
シェード寄贈

太田市 認定こども園の施設に、窓の外に付けるローポン型「スタイルシェード」を寄贈した。省エネや熱中症対策などに活用してもらおう。

同市のにしのもりこども園(吉永健一園長)で贈呈式が開かれ、清水聖義市長(写真右)や同社関係者、園児ら約40人が出席。同社の河内崇群馬営業所長(同左)によると、シェードが太陽光の約80%を遮断するため、室内温度を快適に保ちながら使用電気料金削減できる。

びかける同社の「窓からECOシェアプロジェクト」の一環として寄贈。吉永園長は「夏になると方で体調を崩す園児が増えてしまう。シェードを活用して健康を守っていきたい」と話した。

(林花野)

まだ5月というのに群馬県は30度超えがあり、スタイルシェードの効果が早速発揮されました。園長先生からは「暑さに慣れない初夏は夕方寝込んでしまう園児がでてきてしまうのですが、このシェードでここまで体感温度が下がる事から今年は寝込んでいなく、安心感と効果がわかりました」とお声をいただきました。